授業記録

授業日時	平成 24 年 12 月 13 日（木） 第 3 限	学部・学年	小学部 全学年
教科・単元など	体育「マット運動」		
単元・題材の目標	直前に撮影した自分の動きを確認しながら，マット運動を行う。		
授業場所	■本校 □国立 □府立 □京大 □二赤		
	□普通教室 □PC 教室 □特別教室〔 〕 ■体育館 □その他〔 〕		
授業タイプ	□クラス共有 □グループ共有 □遠隔 □制作 □交流 □収集 ■習熟 □その他〔 〕		
ICT 活用の場面	□導入 ■展開 □まとめ		
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ □教員・児童生徒とも		
IWB・PC の活用	教員の活用 □有り ■無し	児童生徒の活用 □有り ■無し	

	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
教員										
児童生徒										

TPC の活用	教員の活用 ■有り □無し	児童生徒の活用 ■有り □無し	

	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
教員										
児童生徒										

協働教育 AP 活用 ■利用なし	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有	Skymenu
	□④資料共有 □⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能	コラボノート
その他活用機器 □利用なし	■⑨プロジェクタ □⑩実物投影機（OHC・書画カメラ） □⑪ビデオカメラ □⑫デジタルカメラ □⑬プリンター ■⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM □⑰その他〔 〕	
活用コンテンツ	京都市小学校体育研究会のホームページ タイムシフト再生ソフト（LAG MIRROR）	
ICT 支援員の支援	■フル支援 □ポイント支援	

【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導 入	・準備体操 ・各自のプリントに本日の目標を書く。	
展 開	・児童それぞれが課題としているマット運動を練習する。 ・十分に練習ができたら，先生にチェックしてもらい，合格であればプリントに検印をもらう。	プロジェクタ，TPC，WEB カメラ タイムシフト再生ソフト （LAG MIRROR）
まとめ	・各自のプリントに本日の感想を書く。	

【備考】

タイムシフト再生や模範演技の動画を活用することで，演技がうまくいかなかった際に，教師が児童と一緒に動作を確認しながら注意点やポイントを説明できるようになった。また自分の演技を見直すことで，児童自身が良くなかった点に気づくことができるようになった。 また，模範演技と自分の演技を見比べ，改善点を考えることができた。

【画像による記録】

画像	説明
	タイムシフト再生用の TPC とプロジェクタ
	上を後方から見たところ。 TPC と Web カメラは体育館のピアノ椅子に，プロジェクタは演台に設置。
	教師と児童が一緒に演技を確認している様子。